

# 令和4年度病床機能報告の結果について

- 医療法第30条の13に基づく病床機能報告は、地域における病床の機能の分化及び連携の推進のため、一般病床又は療養病床を有する医療機関が都道府県に病床の機能や入院患者に提供する医療の内容等を報告する制度です。
- このたび、令和4年度の当報告の結果をとりまとめましたのでお知らせします。
- なお、「定量的基準に基づく病床機能の推計値」は各構想区域において平成31年度に合意を得た推計方法を用いて算定しています。

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号：043-223-2457 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

# 病床機能報告制度

第19回医療計画の見直しに関する  
検討会(令和2年3月13日)資料1

- 各医療機関（有床診療所を含む。）は、毎年、病棟単位で、医療機能の「現状」と「今後の方向」を、自ら1つ選択して、都道府県に報告。

医療機能の名称	医療機能の内容
高度急性期機能	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 ※高度急性期機能に該当すると考えられる病棟の例 救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室であるなど、急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟</li></ul>
急性期機能	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能</li></ul>
回復期機能	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。</li><li>○ 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能(回復期リハビリテーション機能)。</li></ul>
慢性期機能	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能</li><li>○ 長期にわたり療養が必要な重度の障害者(重度の意識障害者を含む)、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能</li></ul>

- 回復期機能については、「リハビリテーションを提供する機能」や「回復期リハビリテーション機能」のみではなく、リハビリテーションを提供していなくても「急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療」を提供している場合には、回復期機能を選択できることにご留意ください。
- 地域包括ケア病棟については、当該病棟が主に回復期機能を提供している場合は、回復期機能を選択し、主に急性期機能を提供している場合は急性期機能を選択するなど、個々の病棟の役割や入院患者の状態に照らして、医療機能を適切に選択してください。
- 特定機能病院においても、病棟の機能の選択に当たっては、一律に高度急性期機能を選択するのではなく、個々の病棟の役割や入院患者の状態に照らして、医療機能を適切に選択してください。

# (参考) 病床機能の定量的基準による推計方法



「定量的基準に基づく病床機能の推計値」は各構想区域において平成31年度に合意を得た以下の推計方法を用いて算定している。

## 1) 実態把握調査(区域内の全病院を対象)を実施した構想区域【香取海匠・山武長生夷隅・市原】

- 平成30年度に行った調査結果を活用し、病床機能ごとに病床単位で病床数を集計する。

## 2) 実態把握調査を実施していない、又は一部の病院しか調査を実施していない構想区域【千葉・東葛南部・東葛北部・印旛・安房・君津】

### ① 医療機能が明確な病床

- 救命救急病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟等は、各機能に応じ病床数を集計する。

### ② 高度急性期機能

- 東葛南部、印旛の構想区域は、平成30年度に行った調査結果を活用し、病棟当たりの平均医療資源投入量47,000円を超える病棟を高度急性期とみなして病床数を集計する。
- その他の構想区域は、救命救急やICU等において多く提供されている医療の算定回数を設定し、当該基準を超えるものを高度急性期とみなして病床数を集計する。

※R3年度病床機能報告より、手術等の診療実績の報告対象期間の通年化に伴い、当該基準も通年に補正。

### ③ 急性期・回復期機能

- 病棟に各病期の患者が混在していた実態把握調査の結果を活用し、「急性期60:回復期40」の割合を乗じて、病床数を集計する。

※千葉、東葛南部、東葛北部は、平均在院日数や病床稼働率等を考慮して割合を補正

【千葉・東葛北部】70:30

【東葛南部】75:25

# 令和4年度病床機能報告と定量的基準に基づく病床機能の推計値

R5.10.1

## 1 必要病床数との比較

(単位：床)

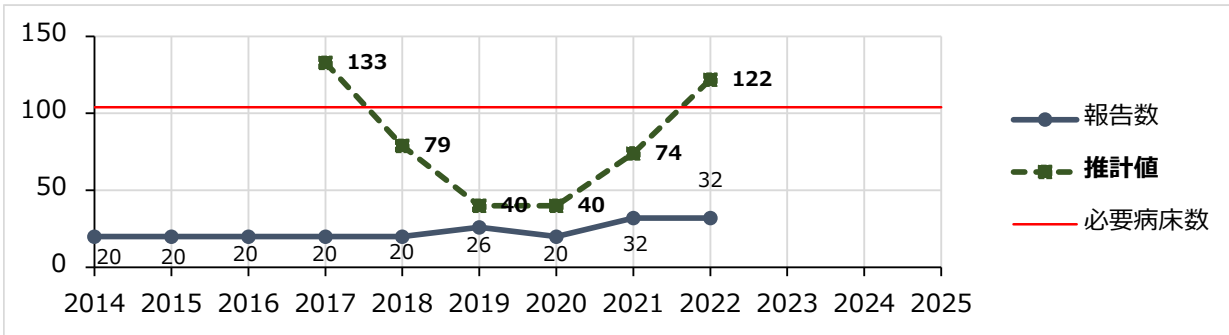
区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R4.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R4推計値 C	差し引き C-A	
千葉	高度急性期	1,077	1,010	▲67	不足	1,419	342	過剰
	急性期	3,028	4,018	990	過剰	2,811	▲217	不足
	回復期	2,520	1,204	▲1,316	不足	1,724	▲796	不足
	慢性期	1,859	1,692	▲167	不足	1,837	▲22	不足
	休棟等	-	172			305		
	計	8,484	8,096	▲388	不足	8,096	▲388	不足
東葛南部	高度急性期	1,376	1,720	344	過剰	1,492	116	過剰
	急性期	4,783	5,340	557	過剰	4,557	▲226	不足
	回復期	4,072	1,904	▲2,168	不足	3,003	▲1,069	不足
	慢性期	2,779	1,875	▲904	不足	1,772	▲1,007	不足
	休棟等	-	759			774		
	計	13,010	11,598	▲1,412	不足	11,598	▲1,412	不足
東葛北部	高度急性期	1,386	2,024	638	過剰	1,730	344	過剰
	急性期	4,227	4,217	▲10	不足	3,403	▲824	不足
	回復期	3,647	1,226	▲2,421	不足	2,158	▲1,489	不足
	慢性期	2,439	2,075	▲364	不足	2,165	▲274	不足
	休棟等	-	657			743		
	計	11,699	10,199	▲1,500	不足	10,199	▲1,500	不足
印旛	高度急性期	594	1,559	965	過剰	689	95	過剰
	急性期	1,947	2,374	427	過剰	2,133	186	過剰
	回復期	1,625	634	▲991	不足	1,848	223	過剰
	慢性期	1,382	1,782	400	過剰	1,536	154	過剰
	休棟等	-	51			194		
	計	5,548	6,400	852	過剰	6,400	852	過剰
香取海匝	高度急性期	289	67	▲222	不足	163	▲126	不足
	急性期	745	1,644	899	過剰	952	207	過剰
	回復期	587	273	▲314	不足	673	86	過剰
	慢性期	560	888	328	過剰	888	328	過剰
	休棟等	-	93			289		
	計	2,181	2,965	784	過剰	2,965	784	過剰
山武長生夷隅	高度急性期	104	32	▲72	不足	122	18	過剰
	急性期	887	1,379	492	過剰	738	▲149	不足
	回復期	946	386	▲560	不足	787	▲159	不足
	慢性期	994	1,257	263	過剰	1,131	137	過剰
	休棟等	-	215			491		
	計	2,931	3,269	338	過剰	3,269	338	過剰
安房	高度急性期	308	144	▲164	不足	403	95	過剰
	急性期	602	1,105	503	過剰	726	124	過剰
	回復期	358	205	▲153	不足	254	▲104	不足
	慢性期	373	412	39	過剰	446	73	過剰
	休棟等	-	264			301		
	計	1,641	2,130	489	過剰	2,130	489	過剰
君津	高度急性期	232	272	40	過剰	452	220	過剰
	急性期	806	1,086	280	過剰	645	▲161	不足
	回復期	810	213	▲597	不足	481	▲329	不足
	慢性期	522	876	354	過剰	741	219	過剰
	休棟等	-	196			324		
	計	2,370	2,643	273	過剰	2,643	273	過剰
市原	高度急性期	284	108	▲176	不足	154	▲130	不足
	急性期	826	1,351	525	過剰	1,013	187	過剰
	回復期	695	428	▲267	不足	695	0	
	慢性期	335	198	▲137	不足	223	▲112	不足
	休棟等	-	81			81		
	計	2,140	2,166	26	過剰	2,166	26	過剰
計	高度急性期	5,650	6,936	1,286	過剰	6,624	974	過剰
	急性期	17,851	22,514	4,663	過剰	16,978	▲873	不足
	回復期	15,260	6,473	▲8,787	不足	11,623	▲3,637	不足
	慢性期	11,243	11,055	▲188	不足	10,739	▲504	不足
	休棟等	-	2,488			3,502		
	計	50,004	49,466	▲538	不足	49,466	▲538	不足

※ 本表の「休棟等」には非稼働、健診のための病棟などのほか、令和4年度病床機能報告の対象医療機関のうち未報告の病床等(1,817床)を含む。  
また、推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含まれる。

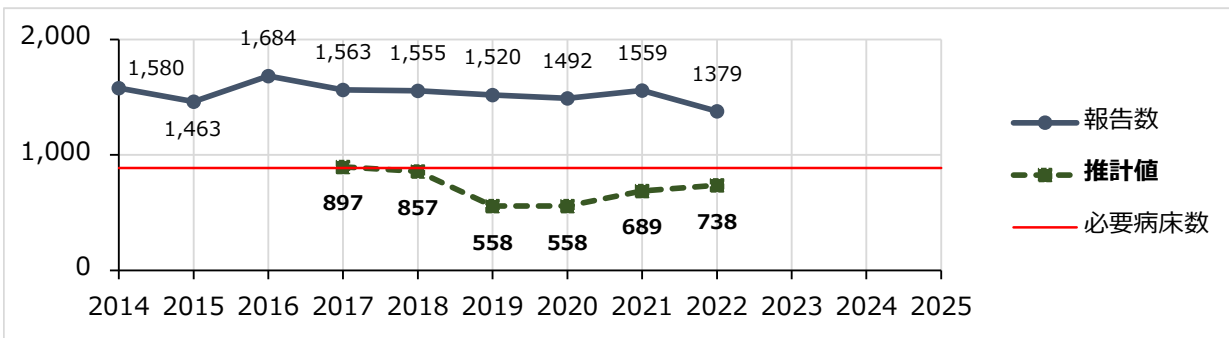
## 2 当該医療圏における病床機能別病床数の推移（報告数・推計値）

圏域名	山武長生夷隅
-----	--------

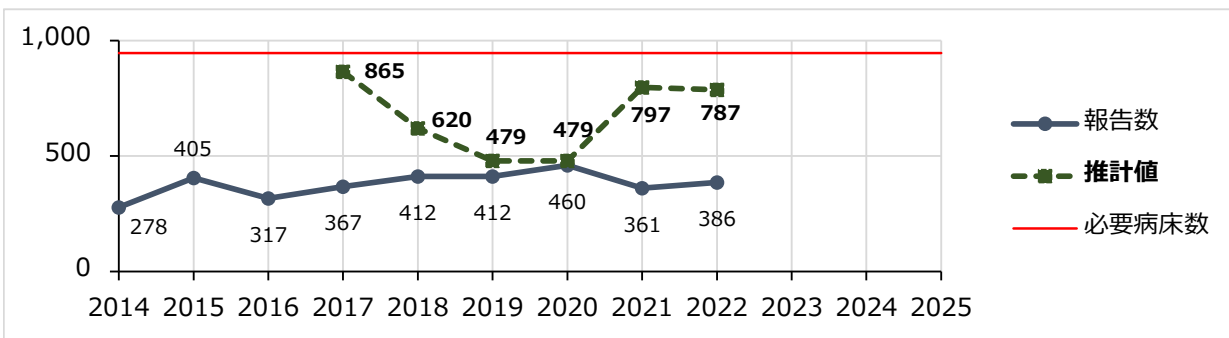
### ●高度急性期機能



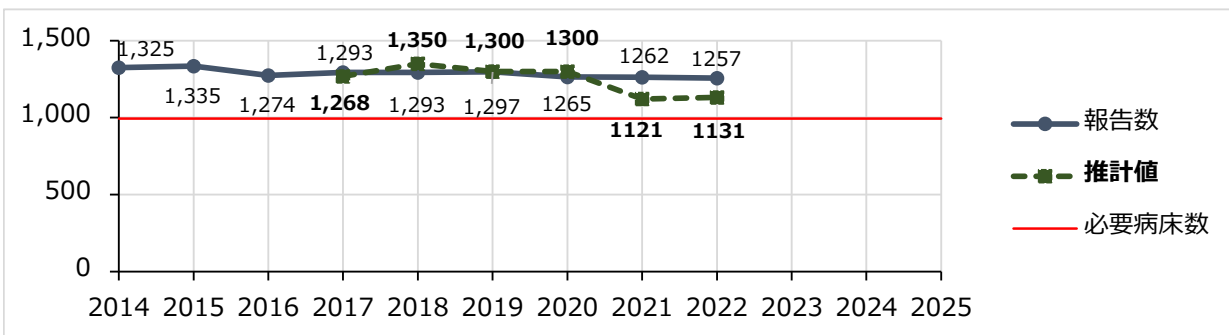
### ●急性期機能



### ●回復期機能



### ●慢性期機能



※ 病床機能報告の一部又は全部が未報告の医療機関の影響により、機能別病床数が増減することがある点に御留意ください。  
 ※ 2020(R2)病床機能報告は診療実績等のデータが含まれていないことから、定量的基準に基づく病床機能の推計未実施のため、2019の推計値を再掲。

### 3 令和4年度病床機能報告 施設別病床数

山武長生夷隅保健医療圏

No	医療機関名称	4機能計								休棟等			
		高度急性期		急性期		回復期		慢性期		2022	2025		
		2022	2025	2022	2025	2022	2025	2022	2025				
【病院】													
1	医療法人社団三愛会君塚病院	0	0	18	36	0	0	73	73	91	109	0	0
2	公立長生病院	0	0	93	143	35	37	0	0	128	180	52	0
3	医療法人社団上総会山之内病院	0	0	63	45	20	20	54	40	137	105	0	0
4	社会医療法人社団正朋会宍倉病院	0	0	54	54	0	0	0	0	54	54	0	0
5	医療法人社団東光会茂原中央病院	0	0	0	0	0	0	165	165	165	165	0	0
6	医療法人社団優仁会鈴木神経科病院	0	0	0	0	0	0	45	45	45	45	0	0
7	東千葉メディカルセンター	32	32	223	282	0	0	0	0	255	314	59	0
8	医療法人静和会浅井病院	0	0	0	0	0	0	87	87	87	87	0	0
9	医療法人SHIODA塩田病院	0	0	257	257	0	0	33	33	290	290	0	0
10	さんむ医療センター	0	0	123	115	76	84	0	0	199	199	0	0
11	いすみ医療センター	0	0	96	96	0	0	48	48	144	144	0	0
12	医療法人社団寿光会岬病院	0	0	0	0	0	0	198	198	198	198	0	0
13	大網白里市立国保大網病院	0	0	99	99	0	0	0	0	99	99	0	0
14	医療法人社団鎮誠会季美の森リハビリテーション病院	0	0	0	0	120	120	0	0	120	120	0	0
15	医療法人社団慈優会九十九里病院	0	0	49	49	100	100	50	50	199	199	0	0
16	医療法人社団徳風会高根病院	0	0	55	55	35	35	103	103	193	193	0	0
17	東陽病院	0	0	55	95	0	0	40	40	95	135	0	0
18	医療法人社団聖光会聖光会病院	0	0	0	0	0	0	239	239	239	239	0	0
19	医療法人SHIODA塩田記念病院	0	0	109	109	0	0	0	0	109	109	0	0
20	医療法人川崎病院	0	0	0	0	0	0	26	26	26	26	0	0
21	医療法人白百合会大多喜病院	0	0	0	0	0	0	58	0	58	0	0	58
【診療所】													
22	医療法人社団三恵会育生医院	0	0	9	9	0	0	0	0	9	9	0	0
23	作永産婦人科	0	0	16	16	0	0	0	0	16	16	0	0
24	永吉の眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0
25	医療法人社団フルガキ・メディカルとうがね中央糖尿病腎クリニック	0	0	0	0	0	0	19	12	19	12	0	0
26	医療法人社団南洲会勝浦クリニック	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0
27	医療法人社団三樹会 もりかわ医院	0	0	12	12	0	0	0	0	12	12	0	0
28	医療法人社団明生会東葉クリニック大網脳神経外科	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0
29	医療法人餘慶会小高外科内科	0	0	0	0	0	0	19	10	19	10	0	0
30	一般財団法人千代田健康開発事業団付属診療所	0	0	10	6	0	0	0	0	10	6	0	0
【未報告】													
	医療法人社団貴志会菅原病院												
	医療法人社団 謙聖会 吉田外科内科												
	みんなのライフサポートクリニック大網												
圏域 合計		32	32	1,379	1,516	386	396	1,257	1,169	3,054	3,113	129	58

※ 令和4年度病床機能報告の対象医療機関のうち、未報告の3医療機関の許可病床等(86床)は本資料に含まれていない。

※ 2025年の「休棟等」には、廃止予定の病床や介護施設へ移行を予定している病床数を含む。



4 令和4年度病床機能報告 機能別入院基本料・特定入院料

○山武長生夷隅保健医療圏

(1) 高度急性期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
急性期一般入院料1	-	-	61.3%
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	-	-	15.0%
ハイケアユニット入院医療管理料1	-	-	4.6%
ハイケアユニット入院医療管理料2	10	31.3%	0.5%
救命救急入院料1	-	-	1.8%
救命救急入院料2	-	-	0.2%
救命救急入院料3	-	-	0.9%
救命救急入院料4	-	-	1.0%
小児特定集中治療室管理料	-	-	0.1%
小児入院医療管理料1	-	-	1.7%
小児入院医療管理料2	-	-	0.8%
小児入院医療管理料3	-	-	0.5%
小児入院医療管理料4	-	-	0.7%
新生児治療回復室入院医療管理料	-	-	2.1%
新生児特定集中治療室管理料1	-	-	0.8%
新生児特定集中治療室管理料2	-	-	0.3%
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	-	-	1.2%
総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	-	-	0.2%
特定集中治療室管理料1	-	-	1.0%
特定集中治療室管理料2	-	-	0.2%
特定集中治療室管理料3	10	31.3%	2.1%
特定集中治療室管理料4	-	-	0.6%
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	12	37.5%	1.6%
療養病棟入院料1	-	-	0.1%
有床診療所入院基本料	-	-	0.1%
不明	-	-	0.6%
高度急性期 計	32	100.0%	100.0%

(2) 急性期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
急性期一般入院料1	415	30.1%	52.2%
急性期一般入院料2	-	-	1.8%
急性期一般入院料4	254	18.4%	15.8%
急性期一般入院料5	77	5.6%	3.0%
急性期一般入院料6	109	7.9%	3.1%
地域一般入院料1	63	4.6%	2.3%
地域一般入院料2	-	-	1.8%
地域一般入院料3	257	18.6%	4.8%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	0.4%
地域包括ケア病棟入院料2	-	-	0.8%
地域包括ケア入院医療管理料1	-	-	0.3%
地域包括ケア入院医療管理料2	95	6.9%	0.6%
ハイケアユニット入院医療管理料1	4	0.3%	0.3%
ハイケアユニット入院医療管理料2	-	-	0.1%
一般病棟特別入院基本料	-	-	0.2%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.4%
緩和ケア病棟入院料2	20	1.5%	0.5%
救命救急入院料1	-	-	0.2%
小児入院医療管理料1	-	-	1.2%
小児入院医療管理料2	-	-	0.8%
小児入院医療管理料3	-	-	0.2%
小児入院医療管理料4	-	-	0.8%
障害者施設等10対1入院基本料	-	-	0.3%
専門病院7対1入院基本料	-	-	1.4%
特殊疾患入院医療管理料	-	-	0.3%
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	-	-	0.1%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	85	6.2%	5.5%
不明	-	-	0.7%
急性期 計	1379	100.0%	100.0%

※上記には以下の管理料の病床も含まれます。

- ・「地域包括ケア入院医療管理料1」22床
- ・「地域包括ケア入院医療管理料4」10床

※令和4年病床機能報告による医療機関から報告された病床数、入院基本料・特定入院料に基づき集計。

※入院基本料・特定入院料の報告がないものは「不明」としている。

(3) 回復期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
回復期リハビリテーション病棟入院料1	170	44.0%	50.7%
回復期リハビリテーション病棟入院料2	-	-	5.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料3	36	9.3%	9.3%
回復期リハビリテーション病棟入院料5	35	9.1%	0.5%
回復期リハビリテーション病棟入院料6	20	5.2%	0.6%
地域包括ケア病棟入院料1	50	13.0%	9.5%
地域包括ケア病棟入院料2	40	10.4%	7.6%
地域包括ケア入院医療管理料1	-	-	2.4%
地域包括ケア入院医療管理料2	35	9.1%	1.8%
急性期一般入院料4	-	-	0.6%
急性期一般入院料6	-	-	0.5%
地域一般入院料3	-	-	3.7%
一般病棟特別入院基本料	-	-	0.5%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.7%
小児入院医療管理料4	-	-	0.8%
特定機能病院一般病棟10対1入院基本料	-	-	0.6%
療養病棟入院料1	-	-	2.8%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	-	-	1.7%
不明	-	-	0.6%
回復期 計	386	100.0%	100.0%

(4) 慢性期

入院基本料・特定入院料	病床数	構成比	構成比(全県)
療養病棟入院料1	787	62.6%	61.0%
療養病棟入院料2	91	7.2%	8.6%
回復期リハビリテーション病棟入院料1	-	-	1.0%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.6%
緩和ケア病棟入院料2	-	-	0.2%
障害者施設等10対1入院基本料	111	8.8%	8.8%
障害者施設等13対1入院基本料	45	3.6%	1.8%
障害者施設等7対1入院基本料	-	-	5.6%
地域一般入院料3	-	-	2.4%
地域包括ケア入院医療管理料1	40	3.2%	0.4%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	0.8%
地域包括ケア病棟入院料2	87	6.9%	0.8%
地域包括ケア病棟入院料4	-	-	0.4%
特殊疾患病棟入院料1	58	4.6%	1.7%
特殊疾患病棟入院料2	-	-	1.0%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	19	1.5%	1.3%
介護療養施設サービス費等	19	1.5%	2.7%
不明	-	-	1.1%
慢性期 計	1257	100.0%	100.0%